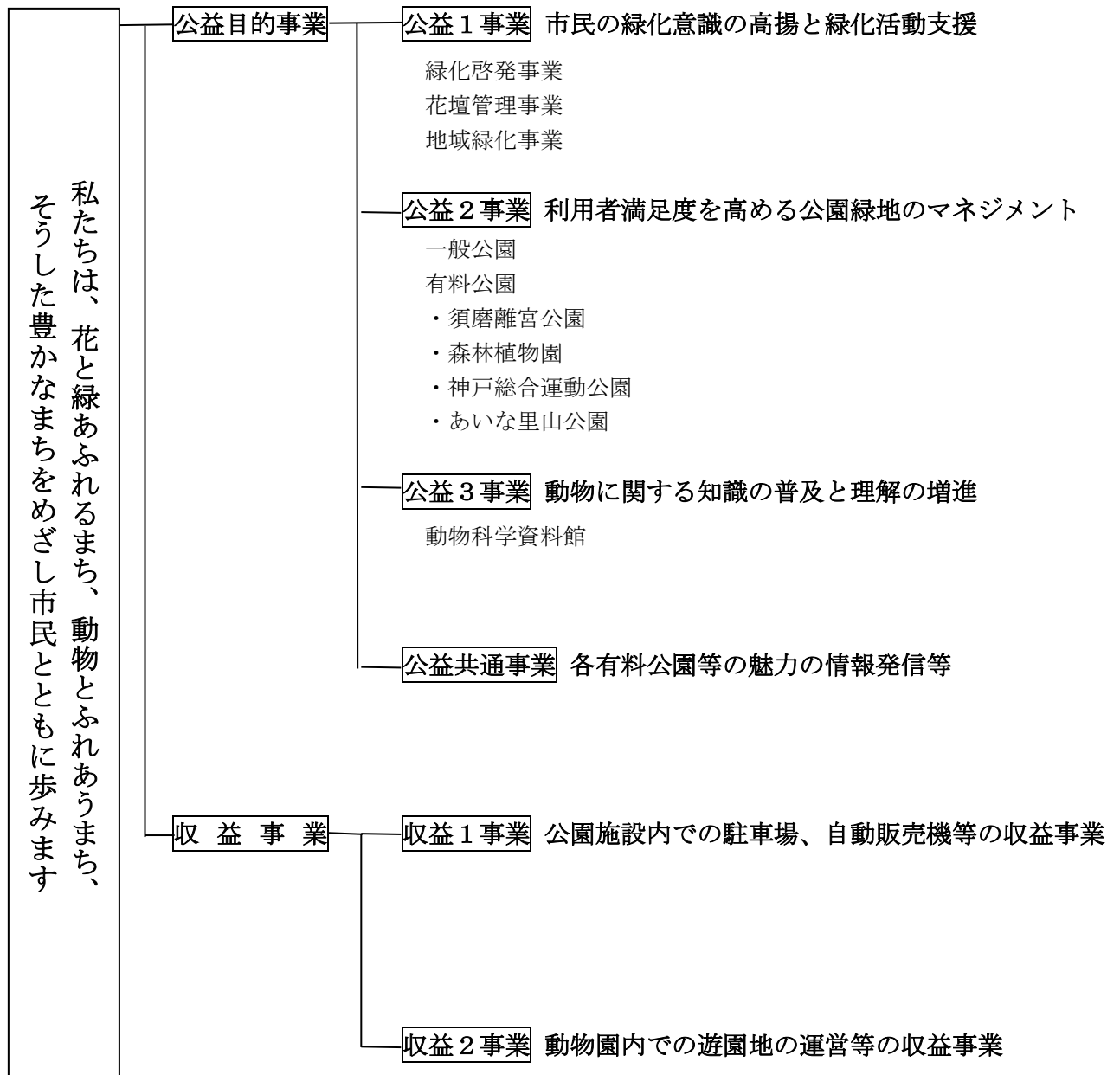


第1号議案 令和6年度事業計画

1. 公益財団法人神戸市公園緑化協会事業体系



2. 令和6年度事業の概要

当協会では「公益事業の担い手」としての役割をより一層果たしていくため、市民・事業者・行政をつなぐ中間支援団体として、市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援、都市公園（動物園等の公園施設を含む）、自然公園、緑地等の保全と多様な利活用の促進、並びに動物に関する知識の普及と理解の増進等の事業を通じて、引き続き市民サービスの向上を図るとともに、有料公園等の集客促進等により経営基盤を強化し、公益財団法人として自主的、自律的な経営を行います。

令和6年度は、指定管理者第5期目の2年度となる須磨離宮公園、森林植物園、及び第5期目の5年度となる神戸総合運動公園等の管理運営を引き続き行うとともに、受託第3期目の初年度となるあいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）の管理運営を行います。

そのほか、第7次中期経営計画（令和6～8年度）及び神戸市からのミッションに基づく経営改革プランの実現のため、自主財源の確保及び経費の削減等、一層の経営努力を行うとともに職員の意識改革を図り、市民サービスレベルの維持・向上と更なる業務の効率化の両立に努め、単年度収支の黒字を目指します。

また、令和6年3月に神戸市が公表した王子公園再整備基本計画に基づき、協会としての事業参画について検討を進めます。

1. 公益1事業（市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業）

(1) 公園緑地課では、花と緑に関する情報発信や緑花ボランティアの活動支援として、ホームページ等の充実、各種広報活動及びイベント等での情報発信や、フラワーロードをはじめとする市街地の花壇管理、また、令和6年度より新たに日本郵政株式会社の協賛を受けての花の絵コンクールの実施、「緑花クラブ KOBE」・「花みどり工房すずらん」等の緑花ボランティア活動支援、「オープンガーデン」等の市民活動支援、緑花リーダー育成講習を行います。

また、花壇管理事業においては、神戸市の進める「Living Nature Kobe」の考え方を取り入れた緑花に取り組み、普及啓発を図ります。そのほか、今後の神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対して支援する「神戸みどりの夢基金事業」や、「六甲山もりづくり基金事業」として、六甲山の明るい森づくりや森林から出る発生材等の“森の恵み”の活用を検討する「kobe もりの木プロジェクト」を継続します。

2. 公益2事業（利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業）

(1) 公園緑地課では、神戸市からの受託事業として、須磨浦公園、奥須磨公園、垂水健康公園、アジュール舞子等の一般公園をはじめ、公園内のテニスコート・野球場等の運動施設の適切な管理を行うとともに、市内公園の遊具等の点検を行います。さらに、公園の利用活性化に努めます。

また、神戸市指定記念物「名勝」である「旧乾家庭園」について、地元住民と役割分担をしながら管理業務を行います。

(2) 須磨離宮公園では、共同事業体である一般社団法人神戸市造園協力会及び山陽電気鉄道株式会社との連携・協力のもと、「花緑と歴史と眺望のオアシス」をめざし、「王侯貴族のバラ園」

をはじめ、四季折々に楽しめる花木園や恵まれた眺望、「武庫離宮跡」等の歴史的資源を活かしながら、高水準できめ細やかな園地や施設の維持管理に努めます。春・秋のバラや初夏の花しょうぶ、秋のもみじ、初春の梅等については「花のリレー」として位置付け、季節ごとの見頃の開花等の情報をきめ細かく発信するとともに、「月見の宴」や「キッズダンス in 離宮」、「Rikyu ライヴ」等多彩なイベントを開催し、多くの来園者に潤いと安らぎの場を提供します。

山陽電気鉄道株式会社との連携では、令和4年度に販売開始した「西須磨パークス1Dayチケット」の販売の継続や、令和5年度に期間限定で開始した須磨浦公園と須磨海浜公園、須磨離宮公園を結ぶ周遊バスの試験運行の結果の検証を進めていくとともに、令和6年6月オープン予定の神戸須磨シーワールド等との連携等を検討・実践し西須磨エリアの活性化への寄与を図っていきます。

また、駐車場料金徴収の機械化等駐車場改修の検討を進め、繁忙期の渋滞解消や来園者満足度の向上につながる取組を進めていきます。

更に、バラ園の充実を図るために計画的に更新を進め、より一層の魅力向上を図るとともに、オリジナルローズ「茜離宮」の活用、本園噴水や紅葉のライトアップ（Suma Rikyu ルミエール）の充実、平成29年に策定した「緑地改善計画」に基づく眺望・景観の向上等、豊富な公園資源の充実・活用を図るとともに、これらの情報についてはSNS等を活用し、情報発信を行い、レストハウスの運営事業者をはじめ民間事業者との連携による新たな魅力づくりにも取り組みます。

そのほか、神戸女子大学との連携で潮見台休憩所に新たにカフェを開設するほか、地域や市民団体等との協働により、各種講習会や展示会、観察会等を開催し、来園者が親しみを持ち、喜んでいただけるようなおもてなしの運営に努めます

・年間入園者数目標：26.8万人

(3) **森林植物園**では、植物本来の姿が見られる植物園として、日本有数の収集数を誇るアジサイをはじめ国内の代表的な樹木や世界各地の樹木の育成、維持管理に努めるとともに、第5期の指定管理からは「六甲山の自然に憩い・楽しみ・学ぶ みんなで守り育て次世代に引き継ぐ森林植物園」を基本理念として、新たに設定した展示樹林エリアの将来の目標像「コンセプトデザイン」に基づく管理運営を行っています。

さくら園では、さらなる魅力アップのため、桜の充実を図るとともに、今年度からは春のイベントを、新たに桜を加えた「森のさくら・つつじ・しゃくなげ散策」に変更し、「森のあじさい散策」、「森のもみじ散策」とあわせた三大イベント等を開催し、来園者が森の中で四季の自然とふれあい、学び、楽しめる憩いの場を提供し集客増に努めます。

森林展示館は令和6年度に全館リニューアルオープンするほか、インフォメーションコーナーの充実や、園内の動植物や自然と関連づけた魅力的な企画展の開催、「マヤラン」「長谷池にすむ魚」等の生体展示を引き続き行います。

また、環境体験学習、トライやるウィーク、博物館相当施設として学芸員実習の受け入れを行うほか、自然観察講座の開催、大学や高等学校との連携、大学等研究機関への研究フィールド提供など社会教育にも寄与するとともに、王子動物園との共同によるニホンカモシカの飼育も引き続き行います。

このほか、地元自治会等との「とんどやき」の協働開催や六甲摩耶観光推進協議会を通じた六甲山上施設との連携など地域に根差した協働活動を推進します。民間事業者との連携では、弓削牧場、神戸三田プレミアム・アウトレットや株式会社フェリシモなど、民間事業者とのイベントの協働開催や SNS 等での広報協力などを行います。

一方、令和5年度より市が実施している渋滞解消と歩行者の安全確保を目的とした駐車場改修について、引き続き協議を行い、駐車場の料金ゲートの設置及びキャッシュレス決済の導入など一部の施設については改修を行います。

さらに、園の自然環境を活かした紅葉のライトアップ、青葉トンネル内のカラーLEDでの光の演出、山の日イベントなど季節のイベントを実施するとともに、花緑情報など SNS 等を活用して情報発信し、集客増に努めます。

・年間入園者数目標：21万人

(4) **神戸総合運動公園**では、「新たな価値を創造し、新しいライフスタイルが展開される総合運動公園」を基本理念に、誰もが快適で安全・安心に利用できる公園づくり、多様で魅力ある利用を促進し、地域の活性化に資する公園づくりを目指して管理運営を行います。

東アジアで初となる「神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会」がユニバー記念競技場をメイン会場として開催されることから、大会組織委員会事務局との連携、協力、運営支援に努めるとともに、横断幕設置等の広報協力やおもてなし装飾等を行います。また、「神戸総合運動公園ユニバー記念競技場アスリート応援パートナー事業」として、ユニバー記念競技場への広告協賛を活用し、補助競技場夜間照明のLED化を行います。

また、園内各施設においては、ジャパンラグビーリーグワン、S-Vリーグ（女子バレーボール）、Fリーグ（フットサル）等のプロスポーツをはじめ、毎年恒例となった「兵庫リレカーニバル」や、「全日本卓球選手権大会（ホープス以下の部）」、「全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会」、「ジャパンオープン・パラ卓球選手権」等を開催します。

なお、ほっともっとフィールド神戸ではプロ野球オリックスバファローズ公式戦等が開催される予定です。

園内の魅力発信を目的とする事業では、コスモスまつり、菜の花まつりや公園マルシェ、魅力あっぷセミナー、ベビーマッサージ、親子体操教室、ウォーキング等、様々な世代をターゲットにした数多くのイベントを実施します。キッチンカー運営事業者の公募により開催する「公園カフェ」やJA兵庫六甲による地元野菜等の販売など民間事業者との連携による駅前広場の活性化に努めます。また市民、ボランティア団体等との協働事業として、コスモスの丘や里山、園内花壇の管理への支援を行います。

さらに、予定するスポーツ大会等との利用調整を図りながら、パートナー企業や近隣企業、地域団体、大学等との連携により実施する「UNIVER祭」や「神戸スポーツパークフェスタ」を開催するほか、積極的に神戸総合運動公園にふさわしい大会やイベントの誘致開催に努めます。

また、第5期指定管理運営期間の最終年度を迎えるにあたり、着実な事業計画の遂行および次期指定管理獲得に向けた効果的な事業提案の策定を行います。

・年間使用料収入額目標：122百万円

(5) **あいな里山公園**（国営明石海峡公園神戸地区）では、令和6年2月から第3期の管理運営がスタートしており、共同管理運営者である一般社団法人神戸市造園協会とともに「自然と人との共生、人と人との交流」、神戸地区（棚田ゾーン）のコンセプトである「里地里山文化公園」を体感できる公園を目指して管理運営を行います。

主要イベントである4大まつり「田植えまつり」、「やまももまつり」、「里山まつり」、「とんど焼き」を実施するとともに、二十四節気七十二候を意識した里山体験メニューや里山学習プログラムを実施します。また、小中学校を中心とした環境体験学習の場としての活用を進めます。

これらの事業を進めるにあたり、市民活動団体及び近隣施設、大学等との連携をさらに深めるとともに、大阪関西万博に関連する「ひょうごフィールドパビリオン」を通じて、広域圏やインバウンド向け集客増につなげるなど効果的な情報発信等を行います。

・年間入園者数目標：385 百人

(6) **民間事業者との共同による指定管理事業**では、相楽園において一般社団法人神戸市造園協会との共同事業者として、景観向上を目的とした錦鯉の展開を行うとともに、広報の充実を図ります。

また大原山公園・掖谷公園テニスコート及び駐車場において株式会社 ITC との共同事業者として適切なテニスコートの管理運営を行ない、快適なスポーツレクリエーションの場の提供に努めます。

3. 公益3事業（動物に関する知識の普及と理解の増進事業）

王子動物園内にある動物科学資料館の管理運営を引き続き行うとともに、特別展の開催や各種イベントの開催等を通じて動物知識の普及を図り、楽しく学べる環境教育の場の提供に努めるほか、動物園事業に対する協力として、動物に関する刊行物の共同発行、イベント支援や広報等を行います。

また、教育支援事業においては、従来の講演形式の「動物教室」に加え、複数及び遠隔地の学校園でも同時に対応が可能な Web による動物教室を実施するなど充実を図ります。

4. 公益共通事業（利用者サービスの向上等）

旅行会社に各園の魅力を PR し、旅行商品化を働きかけるとともに、企業・会員組織及び福利厚生代行企業を通じて公園の魅力を発信するほか須磨さくらめぐりデジタルスタンプラリーを開催する等、当協会施設のさらなる利用促進を進めます。

また、ホームページを充実させるとともに、各種会報誌、SNS 等を活用し、神戸市の子育てサイト「こどもっと KOBE」等の子どもとお出かけ情報サイト、神戸公式観光サイト「Feel KOBE」、そのほか Web 広報の積極的な活用により来園への誘致を図ります。

5. 収益1事業（公園施設等附带収益事業）

公園施設等において、駐車場、レストラン、売店、自動販売機等の利便施設の管理運営を行い、利用者の方々の利便性の向上を図るとともに、事業の実施によって得られる収益を緑化啓

発事業等花と緑のまちづくりに活用します。

令和5年12月に新たにリニューアルオープンした諏訪山公園内のレストランでは、サステイナブル・シーフードの提供等魅力あるレストラン事業を展開します。

また、施設等の更なる充実を図るため、「神戸総合運動公園ユニバー記念競技場アスリート応援パートナー事業」では、引き続きユニバー記念競技場への広告協賛の継続及び新規獲得を目指し、公益事業の財源確保に努めます。

また、神戸総合運動公園にあるトレーニングセンターにおいては、令和5年12月に実施した料金改定により収支の適正化を図るとともに、より多様な世代が利用しやすい施設に向けた取り組みを行います。

6. 収益2事業（動物園収益事業）

王子動物園内において、遊戯施設、売店、キッチンカー等飲食施設、自動販売機の設置・管理運営を適切に行う事により収益増を図り、公益事業実施のための財源確保に努めます。

また、コアラの餌となるユーカリの栽培を行います。

3. 令和6年度事業計画

(1) 公益目的事業

①公益1事業 市民の緑化意識の高揚と緑化活動支援事業

ア 花壇管理事業

- ・フラワーロードをはじめとする市街地の花壇管理（花のプロムナード花壇、ふれあい花壇等）
- ・市民花壇の花苗配布

イ 市民ボランティア等との協働による地域緑化事業

- ・市民ボランティア活動に対する支援（緑花クラブ KOBE、花みどり工房すずらん、オープンガーデン等）

ウ Living Nature Kobe の実践

- ・管理する花壇への宿根草の継続的な導入、アニバーサリー飾花によるフラワーインスタレーションの実践管理
- ・SNS による情報発信、講習会の開催

エ 緑花啓発に関する事業

- ・日本郵政株式会社の協賛を受けた花の絵コンクールの実施

オ 花と緑の情報発信

- ・市民モニター
- ・緑花啓発にかかる広報活動
- ・イベント等における花や緑に親しむ情報発信・体験コーナーの設置
- ・ホームページや各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信

カ 緑花リーダー等ボランティア育成事業

- ・緑花リーダー育成講習会の実施

キ 神戸みどりの夢基金事業の実施

- ・近畿圏の大学等に属する学生や研究生、兵庫県下の高校生を対象とした今後の神戸のまちづくりに活用できるような緑に関する普及・啓発に寄与する調査・研究に対しての支援

ク 六甲山もりづくり基金事業の実施

- ・寄附金募集および六甲山の森づくりの広報 PR 活動
- ・六甲山上地域を対象とした明るい森づくり（森の手入れ）
- ・「kobe もりの木プロジェクト」による発生材等の“森の恵み”の活用の検討

②公益2事業 利用者満足度を高める公園緑地のマネジメント事業

ア 一般公園等の多様な利活用の促進

(ア) 一般公園の維持管理 10公園

大倉山公園、神戸青少年公園、ひよどりごえ森林公園、須磨浦公園、奥須磨公園、須磨寺公園、舞子東海浜緑地（アジュール舞子）、垂水健康公園、高塚公園、キーナの森

(イ) 運動施設の維持管理

テニスコート5公園（16面）、野球場10公園（10面）、球技場4公園（4面）等の維持管理、利用受付、使用料の徴収

(ウ) アジュール舞子 園地の維持管理及び海水浴場の運営

(エ) 公園の施設点検 1,649公園点検：年4回実施

(オ) 旧乾家庭園管理業務

(カ) 公園を活用した市民主体のイベントの協働実施

(キ) ウォーキング活動の普及・推進（地域の健康づくり支援 4公園）

イ 有料公園等の多様な利活用の促進

(ア) 須磨離宮公園

- ・第5期（令和5～9年度）指定管理の運営2年度

a 指定管理者事業計画の着実な実行

<基本理念>

『「花緑と歴史と眺望のオアシス・須磨離宮公園」をめざして』

- ・年間入園者数目標 26.8万人
 - ・一般社団法人神戸市造園協力会及び山陽電気鉄道株式会社との連携による中長期的視野に立ったきめ細やかで高水準な園地の維持管理の実現と西須磨地域の回遊性の向上による集客力の強化
- #### b 豊富な公園資源の充実、活用による魅力の発信と環境学習の場の提供
- ・「王侯貴族のバラ園」、「バラの歴史と文化園」、「世界殿堂入りバラ園」等の計画的な更新や、オリジナルローズ「茜離宮」の活用によるバラのアピール力強化
 - ・「緑地改善計画」に基づく、眺望・景観の向上と安全の確保
 - ・「梅園」、「花しょうぶ園」、「ぼたん園」、「あじさい園」等の充実と、「花のリレー」としての年間を通じた魅力の発信
 - ・樹名札の増設や開花情報のきめ細やかな更新等植物インフォメーションの充実
 - ・植物・昆虫等の自然観察会の開催による環境学習の場の提供
 - ・「武庫離宮跡（武庫離宮庭苑や須磨の別荘文化）」等魅力ある歴史的資源情報の発信
- #### c だれもが安心して使える公園づくり
- ・「子供の森アスレチック遊具の改修工事」、「連絡橋改修工事」への協力
- #### d 四季折々に潤いと憩いを提供するイベントの実施
- ・「月見の宴」や「キッズダンス in 離宮」、「Rikyu ライヴ」等多彩なイベントの開催
 - ・本園噴水や紅葉のライトアップ（Suma Rikyu ルミエール）の充実
 - ・「ローズ★Grower」等の各種教室の開催
 - ・「ちゃぷちゃぷプール」や「そら+いろ+かたち」等の子ども・ファミリー向けイベントの開催
 - ・「蝶の観察会」や「四季の植物と見どころ散歩」、「グリーンアドベンチャー」等、自然学習イベントの開催
 - ・「王侯貴族のバラガイド」等職員やボランティアによる園内ガイドの実施
- #### e 神戸女子大学とのキャンパス・パーク（CP）連携事業
- ・連携事業の充実（園内でのゼミ活動、イベントボランティア、クラブ活動等の発表会や子供向けイベントの共同開催等）
 - ・学生が運営する潮見台休憩所でのカフェを新たに開設
- #### f 地域や市民団体等との協働による公園の活性化事業等
- ・園内ボランティアとの協働の取組み（バラの育成管理、バタフライガーデンの管理、植物や昆虫の観察会等）
 - ・出演者公募による「Rikyu ライヴ」の開催

- ・市民団体との協働の取組み（洋ラン展、キャンドルナイト、キッズダンス、作品展示等）
- ・地域・事業者（山陽電鉄）・須磨区との協働の取組み（バラの小径プロジェクト、須磨さくらめぐりデジタルスタンプラリー等）
- ・地元障害者団体と協働での就労支援（「すま障がい者『働きたい』応援ネットワーク」による園内の清掃作業等）

g 民間事業者との連携

- ・レストハウス運営事業者との連携やキッチンカー出店による飲食・物販サービスの充実
- ・養蜂事業者との連携による園内産ハチミツの生産・販売
- ・化粧品会社との連携による蜜蝋を使ったハンドクリームの販売
- ・垂水・須磨菓業界の協力によるリキュウハニーのほしろうかんの販売
- ・兵庫県工業技術センターとの協働による園内バラ酵母の抽出実験
- ・ヨガ等ビジネスパートナーによるプログラムの充実
- ・民間事業者との連携イベントの開催
 - 「木のお医者さんと一緒に SDGs を学ぼう」（NPO 法人樹木研究会こうべ）
 - 「COFFEEJAM」（coffee jam in rikyu 実行委員会）
 - 「アミュゼフェスタ」（Z&D&M 実行委員会）
- ・山陽電鉄をはじめ周辺観光施設との連携促進による西須磨エリアの活性化（神戸迎賓館、神戸須磨シーワールド、須磨寺等）
- ・山陽電鉄との連携による乗車券と入園券のセット販売（西須磨パークス 1 Day チケット）
- ・共通入園券販売や Rikyu Honey 販売等による神戸須磨シーワールドとの連携強化

h 集客増につなげる効果的なマーケティング施策

- ・季節（春バラ、夏休み、紅葉）やイベント（夕涼み、キャンドルナイト、Suma Rikyu ルミエール）に合わせた開園時間延長による来園者誘致
- ・ホームページや SNS、各種広報媒体の活用によるきめ細かい情報発信
- ・子供、ファミリー向けイベントの充実や PR の強化
- ・旅行会社等との提携による団体利用者の誘致促進
- ・遠足、環境学習等での学校利用の誘致や学習プログラムの提供
- ・繁忙期の渋滞解消につながる駐車場料金徴収の機械化等駐車場改良に向けた検討

(イ) 森林植物園

- ・第5期（令和5～9年度）指定管理の運営2年目

a 指定管理者事業計画の着実な実行

＜基本理念＞

『六甲山の自然に憩い・楽しみ・学ぶ みんなで守り育て次世代に引き継ぐ森林植物園』

- ・年間入園者数目標 21万人
 - ・展示樹林エリアごとの将来の目標像「コンセプトデザイン」に基づく管理運営
- b 公園資源の充実、活用による魅力発信と環境学習の場の提供
- ・「サクラ・ツツジ・シャクナゲ」「アジサイ」「紅葉」等の計画的な更新、維持管理
 - ・「日本」「北アメリカ」「ヨーロッパ」など各樹林区の計画的な補植、維持管理
 - ・国際親善の森（リガ、ブリスベン、天津、シアトル）の適切な補植、施設の維持管理
 - ・森林展示館前広場を始めとするフォトスポットの充実
 - ・きめ細やかな開花情報の発信
 - ・樹名札や道標の増設、更新、デザイン統一
 - ・学校等の環境学習の場、植物・生物等自然観察会による環境学習の場の提供
- c 集客増を目指した運営およびイベント等の開催
- ・多目的広場周辺において、市民参加による「アナベルの丘」づくりを継続
 - ・季節ごとの音楽イベントの開催
 - ・さくら園のヤマザクラ等の桜の充実
- d 森林植物園三大イベント等の実施と森林展示館における常設及び企画展の開催
- ・「森のさくら・つつじ・しゃくなげ散策」、「森のあじさい散策」、「森のもみじ散策」の開催
 - ・森林展示館の魅力向上に向けたインフォメーションコーナーの充実
 - ・常設展示にとどまらず、園内の動植物や自然と関連づけた内容を含む企画展の開催
 - ・園内に生息する動物(アカネズミ、ヒキガエル、モリアオガエル、アカハライモリ、その他魚類等)の生体展示や図書コーナーの設置
 - ・四季折々の園内の自然を解説する自然観察講座（12回/年）の開催
 - ・「探鳥会」、「モリアオガエルの観察会」、「鳴く虫を聴く夕べ」等、園内の生物多様性を活かした観察会の実施、「アカネズミ」、「マヤラン」等の生体展示
 - ・王子動物園との共同によるニホンカモシカの飼育
 - ・春・秋の草木遊び、七夕かざり、とんどやき等、日本の伝承文化を継承するイベントの実施
 - ・季節に合わせた職員手作りの観察クイズの実施
 - ・震災体験継承理念に伴う「とんどやき」の地域共催
- e 真野響子名誉園長の企画・提案によるイベントの実施
- 真野響子名誉園長が参加する「七夕のつどい」「名誉園長とペンキ塗り」「とんどやき」等の実施
- f 社会教育活動への取組み
- ・モリアオガエル等の小動物も含めた、園内の生物多様性保全調査の実施

- ・ホームページでの「花・緑情報（森からのたより）」や「あじさい情報センター」、環境体験学習ページの拡充等、情報発信力を強化
 - ・観察ワークシート活用や「いきもの好き集まれ」「親子バードウォッチング」定期開催等、受入れメニュー強化による子供向け環境学習プログラムの充実
 - ・博物館相当施設としての学芸員実習の受け入れ、観察会や教室を通しての体験学習の実施、トライやるウィークの受け入れ
 - ・日本植物園協会を通じて主要植物園と連携した植物多様性保全活動の推進
 - ・国内外の植物園との各種植物の種苗交換
 - ・「マヤラン」の地域外保全の取り組みと「サンショウバラ」等の絶滅危惧種の保全
 - ・森林総合研究所(コウヨウザン)、神戸大学(アジサイ)の研究フィールドとしての利用
- g 教育機関との連携による公園活性化事業
- ・神戸親和大学との連携等、研究教育機関との連携活動
 - ・神戸女子大学との連携による「子どもの遊びについて」検討
 - ・神戸弘陵学園高等学校放送部との連携（イベントの司会進行）
 - ・兵庫県立御影高等学校環境科学部との連携（キノコ展示、解説等）
 - ・淡路景観園芸学校（チルドレンガーデンの取り組み）
- h 民間事業者及び近隣住民等との協働による園活性化事業
- ・弓削牧場、神戸三田プレミアム・アウトレット、株式会社フェリシモ等、イベントや広報での連携
 - ・地元の自治会、小学校、事業者等との協働で「とんどやき」を開催
 - ・樹木解説やあじさい育成等のボランティア活動の充実
 - ・六甲摩耶観光推進協議会を通して六甲山上施設との六甲山観光ガイドマップによる広報等での連携強化
 - ・摩耶山・西六甲山地区活性化に向け、摩耶山観光文化協会を通しての、摩耶山周辺施設との七夕まつりなどイベント等の連携強化
- i 集客増につなげる効果的なマーケティング施策
- ・ホームページや SNS 等を活用したきめ細やかでリアルタイムの情報発信
 - ・大手旅行社との提携による団体ツアー客の誘致
 - ・六甲山関係施設との連携による相互利用や回遊性の促進
 - ・各種音楽コンサートの開催
 - ・園の自然環境を活かした紅葉のライトアップの実施
 - ・青葉トンネル内のカラーLEDでの光の演出と展示による魅力アップ
 - ・健康ウォーキング、トレイルランニング、自動車愛好家のミーティング等ロケーションを活かしたイベントの誘致
 - ・山の日イベントの開催
 - ・教育委員会を通じて小学校へ「環境体験学習での利用について」資料配布
 - ・子供向きイベント、自然体験プログラムの充実
 - ・サインの美装化

- ・渋滞解消、歩行者の安全確保を目的とした駐車場の改修（駐車場ゲートの設置及びクレジットカード決済の導入）に伴う施設の改修実施
- ・六甲山における多様なアクティビティの実現に向けたマウンテンバイクコース整備の市への協力

(ウ) 神戸総合運動公園

- ・ 第 5 期（令和 2 ～ 6 年度）指定管理の運営 5 年度

a 指定管理者事業計画の着実な実行

<基本理念>

『新たな価値を創造し、あたらしいライフスタイルが展開される総合運動公園』

- ・ 年間使用料収入目標 122 百万円

<基本方針>

- ・ 子どもからお年寄りまで誰もが快適で安全・安心に利用できる管理運営
- ・ 将来を見据えたサステナブルな管理運営
- ・ 可能性を活かして多様で魅力ある利用を促進する管理運営
- ・ 多様な主体との連携により、地域の活性化に資する管理運営
- ・ 利用者や地域のニーズを反映した管理運営

<施設の活性化を実現するための 5 つのテーマ>

- ・ スポーツ施設等の活性化 ・ にぎわいづくり ・ 健康づくり
- ・ 子育て支援 ・ 地域活性化（地域連携）

<運営体制>

- ・ パートナー企業であるアシックススポーツファシリティーズ株式会社、一般社団法人神戸住環境整備公社、株式会社ダンロップスポーツウェルネス、グリーンシステム株式会社、特定非営利活動法人神戸アスリートタウンクラブ、美津濃株式会社の協力を得た充実した運営体制

b スポーツ施設や園地を活用したスポーツイベントプログラムの提供

- ・ プロスポーツクリニック
- ・ アシックススポーツチャレンジ「なわとび教室」、「ユニバーで走り初め」、「ランニング教室」

c 主催・共催イベントの開催

- ・ 公園マルシェ、コスモスまつり、菜の花まつり、魅力あっぷセミナー、UNIVER 祭、神戸スポーツパークフェスタ
- ・ 文化イベントや教室等
- ・ 協力企業と連携したイベントの開催
ベビーマッサージ、親子体操教室、ウォーキングイベント
- ・ 民間事業者と連携したキッチンカー運営事業者の公募により開催する「公園カフェ」や JA 兵庫六甲との連携による駅前広場の活性化

d 様々なコミュニケーションツールを活用した広報・PR の実施

e 運動施設及びその他公園施設の管理運営

- ・ ユニバー記念競技場、補助競技場、グリーンアリーナ神戸（メイン・サブ）、球技場、テニスコート、野外ステージ、水のくに、自然のくに、冒険のくに、コスモスの丘、展望広場、駐車場、その他園地及び花木の管理

f 公園を拠点とした市民スポーツ振興と健康増進

- ・ 各種教室、講習会、大会の開催とスポーツ大会の誘致
- ・ ユニバースポーツクラブへの支援

g コスモス、菜の花及び花壇の充実と自然林の保全

- h ユニバーサル社会実現に向けて
 - ・だれもが利用しやすい上質なサービスの提供
 - ・やさしい日本語での案内や多言語標記、ピクトグラムの活用
- i 市民、ボランティア団体、企業等との協働事業
 - ・「コスモスの丘市民ボランティア」、「里山倶楽部緑台」、「ガーデニング倶楽部」への支援
 - ・神戸流通センター連絡協議会の周辺美化活動への協力
 - ・ホームページバナーや園内マップへの広告掲載等企業協賛
 - ・JA 兵庫六甲との連携による駅前広場活性化の更なる検討
- j 学生・学校との協働事業
 - ・5大学1高専（神戸市外国語大学、神戸市看護大学、兵庫県立大学、神戸芸術工科大学、流通科学大学、神戸市立工業高等専門学校）の当園主催イベントへの出展
 - ・トライやるウィーク（市内中学校、支援学校）の受入れ、近隣小学校環境学習
- k ほっともっとフィールド神戸、G7 スタジアム、多目的広場、P5 駐車場の管理運営に関するオリックス野球クラブ株式会社との連絡調整
- l 「神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会」の開催協力
 - ・補助競技場の照明の LED 化による施設の充実
 - ・横断幕・ポスター等の広報協力やおもてなし装飾及び園内の特別清掃の実施
- m 主要施設の主な利用予定
 - ・ユニバー記念競技場、補助競技場
 - 《陸上競技》
 - 兵庫リレーカーニバル
 - 神戸 2024 世界パラ陸上競技選手権大会
 - 神戸市障害者スポーツ大会・陸上競技
 - 全国小学生陸上競技交流大会兵庫県予選会
 - 全国障害者スポーツ大会神戸市選手団強化練習会
 - 神戸市小学生陸上競技記録会
 - 神戸市長距離記録会
 - 神戸市障害者ふれあいロードレース
 - 《サッカー》
 - 神戸サッカーフェスティバル
 - 兵庫県高等学校サッカー選手権大会（決勝）
 - キッズサッカーフェスティバル
 - 《ラグビー》
 - JAPAN RAGUBY LEAGUE ONE
 - 兵庫県民体育大会ラグビーフットボール大会（決勝）
 - 兵庫県フェニックスラグビーフェスティバル
 - 兵庫県高等学校総合体育大会ラグビーフットボール競技（決勝）
 - 全国高専ラグビーフットボール大会
 - ・グリーンアリーナ神戸、補助体育館
 - 《バレーボール》
 - S-V. LEAGUE

《卓球》

全日本卓球選手権大会（ホープス以下の部）

全国卓球大会

ジャパンオープン・パラ卓球選手権

《バドミントン》

全国小学生バドミントン選手権大会

《フットサル》

FUTSAL KOBE FESTA

Fリーグ・デウソン神戸戦

グリーンアリーナ神戸カップ U-18 フットサルフェスティバル

トリムカップ 2024 全国女子選抜フットサル大会

フットサルフェスタ 2024

《バスケットボール》

全日本女子車椅子バスケットボール選手権大会

全国高等学校バスケットボール選手権大会（兵庫県予選大会）

《弓道》

関西学生弓道選手権大会

全日本学生弓道選手権大会・全日本学生弓道遠的選手権大会

《体操・新体操》

西日本学生体操競技選手権大会

《ハンドボール》

新春神戸カップ

《その他》

幼児音体フェスティバル関西大会神戸会場

マーチングバンド関西大会

・テニスコート

毎日オープンテニス選手権大会

近畿シニアソフトテニス選手権大会

関西オープンテニス選手権大会

近畿高等学校テニス大会（個人戦）

関西マスターズゲームズ inHYOGO ふれあいテニス大会

近畿中学校テニス大会

全国選抜高校テニス近畿地区大会（団体）

全国私立中学校テニス選手権大会・全国私立高等学校テニス選手権大会

・園地

24時間リレーマラソン神戸大会

神戸リレーマラソン

・ほっともっとフィールド

《プロ野球》

オリックス・バファローズ公式戦

オリックス・バファローズ ファーム公式戦

阪神タイガースファーム公式戦

(エ) あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）の運営管理

- ・第3期（令和6年2月～令和10年1月）受託の初年度
 - a 業務計画の着実な実行
 - ・公園運営管理の役割分担として、主に当協会が業務全体のマネジメント及び企画立案、施設設備維持管理を担当
 - 園内の植物管理は、共同管理運営事業者である一般社団法人神戸市造園協力会が担当
 - ・公園のメインテーマ「自然と人との共生、人と人との交流」、神戸地区（棚田ゾーン）のコンセプトである「里地里山文化公園」を体感できる公園を目指して運営管理を行う
 - ・R6年度の入園者数目標 38,500人以上、利用者満足度目標平均 92%以上、植物管理満足目標 90%以上
 - b 主要イベント（4大まつり）の実施
 - ・ゴールデンウィークから6月上旬にかけて『あいな里山春フェスタ』開催し、期間中「田植えまつり」を実施
 - ・7月～8月にかけて『あいな里山夏フェスタ』を開催し、期間中「やまももまつり」を実施
 - ・10月の収穫の季節に『あいな里山秋フェスタ』を開催し、期間中「里山まつり」を実施
 - ・1月中旬に『あいな里山冬フェスタ』を開催し、期間中「とんど焼き」を含む「初まつり」を実施
 - c 二十四節気七十二候を感じる風景の創出
 - ・里地里山に咲く野の花に着目した植物管理
 - ・樹林地の林縁部や散策路沿いに生育する山野草等を楽しむための重点管理
 - d 多様な里山体験メニュー及び利用プログラムの提供
 - ・二十四節気七十二候を意識した里山体験メニューや里山学習プログラムの実施
 - ・淡路地区、しあわせの村やキーナの森との連携プログラムの実施
 - e 小中学校を中心とした環境体験学習の場としてのプログラムの実施
 - f 市民活動団体及び近隣施設、大学等との連携
 - ・公園内で活動する団体で構成される「あいな里山参画団体運営協議会」を継続。園内での活動を支援し、協働でプログラム等を実施
 - ・近隣の高校や、神戸芸術工科大学等の教育機関との連携
 - g 集客増につながる効果的なマーケティング施策
 - ・ホームページ、SNSを活用した情報受発信の充実
 - ・大阪関西万博に関連する「ひょうごフィールドパビリオン」を通じて、広域圏やインバウンド向け広報を実施
 - ・話題性のあるプレスリリースによるパブリシティの充実
 - ・利用者サービスの充実を目指した物販等の拡大

(オ) その他指定管理事業

a 民間事業者との共同による指定管理事業の着実な実行

- ・相楽園 共同事業者：一般社団法人神戸市造園協力会
- ・大原山公園・掖谷公園テニスコート及び駐車場 共同事業者：株式会社 ITC

b 相楽園における利用活性化

- ・ホームページ、フリーペーパー等の活用による広報の充実
- ・離宮公園、森林植物園との連携による新たな利活用の展開
- ・集客対策としてのイベント開催、景観向上を目的とした錦鯉の展開
- ・多言語パンフレットの提供

c 適切なテニスコートの管理運営

- ・飾花等地域との連携による協働事業の実施
- ・テニススクールの開催等の施設の活性化対策の実施

③公益 3 事業 動物に関する知識の普及と理解の増進事業

ア 動物に関する知識の普及と理解の増進事業

(ア) 特別展の開催

動物の話題や環境学習をテーマに企画、開催

(イ) 教育普及事業

a イベントの開催

「動物ミニ教室」、「夏休み自由研究相談」、「夏休み動物足型教室」、「講演会」、「動物園のお仕事探検隊」、「たなばたを飾ろう」、「トワイライト ZOO クラフト」、「動物クラフトでツリーを飾ろう」等

b 教育支援事業（教育機関との連携事業）

- ・遠足等で来園する小学校や児童館、幼稚園等の団体向けに、動物の生態や動物園の仕事等について、映像や実物標本等を用いて学習する「動物教室」を実施
- ・従来の講演形式に加え、複数及び遠隔地の学校園でも同時に対応が可能な web による動物教室の実施等事業の充実

(ウ) 動物資料の収集、整理、保管

イ その他

(ア) 動物科学資料館及び動物園ホールの運営管理

(イ) 動物に関する刊行物「Habataki」の共同発行

(ウ) 動物園に関する広報・広告

④公益共通事業

ア 有料公園等の利用者へのサービス向上と来園者数の増員対策

- ・旅行者に各園の魅力を PR し、旅行商品化を働きかける
- ・企業・会員組織及び福利厚生代行企業を通じた公園の魅力発信及び施設利用促進
- ・地域及び民間企業との連携によるイベント企画
- ・外国人向け入園チケットの準備や神戸観光局との連携によるインバウンド対策への取り組みの継続
- ・須磨さくらめぐりデジタルスタンプラリーの開催等イベント実施による集客の向上

イ 協会関連各公園や緑花に関する情報の発信（ホームページ・フェイスブック・インスタグラムでの発信、運営）

- ・各園ホームページ充実による広報の強化及び集客の促進
- ・神戸市の子育てサイト「こどもっと KOBE」等の子どもとお出かけ情報サイトや神戸公式観光サイト「Feel KOBE」等 Web 広報の積極的な活用による情報発信
- ・各所属の広報担当で構成する広報強化研究会における広報の充実
- ・国際イベント開催等に伴うインバウンド集客に向けた広報の展開

ウ 公園利用者への安全・安心の確保

- ・AED（自動体外式除細動器）の管理 既設 28 公園 38 台
- ・災害対応自動販売機の設置 3 公園 7 台
（みなとのもり公園 5 台、瀬戸公園 1 台、大倉山公園 1 台）

(2) 収益事業等

①収益1事業 公園施設等附帯収益事業

ア 駐車場等の運営

(ア) 一般公園等

a 駐車場

- ・常設駐車場 11公園(11箇所) 708台
大倉山公園、須磨浦公園、垂水健康公園 ほか
- ・臨時駐車場 垂水健康公園 48台

(イ) 有料公園等

a 須磨離宮公園附帯駐車場

- ・駐車場(常設294台)

b 森林植物園附帯駐車場

- ・駐車場(常設700台、臨時500台)

c 神戸総合運動公園附帯駐車場

- ・駐車場(常設1,595台、臨時1,825台(バス駐車場15台含む))

d あいな里山公園附帯駐車場

- ・駐車場(常設102台、臨時450台)

e 神戸みどりの夢基金事業の運用のための駐車場経営

- ・駐車場(5台)

イ 公園施設内の売店、レストラン、自動販売機の運営

(ア) 一般公園等

a レストラン(諏訪山公園、東遊園地) 2店

※諏訪山公園のレストランは建物改修工事実施後、令和5年12月にグランドオープン

b 軽食喫茶(須磨浦公園) 1店

c 売店(アジュール舞子) 1店

d 飲料水等自動販売機 39台(キャッシュレス対応型14台、災害対応機種7台)

e コンビニエンスストア(神戸総合運動公園) 1店

(イ) 有料公園等

a 須磨離宮公園

- ・レストラン、自動販売機(15台)の運営
- ・バラの苗等花の売店(イベント時)の運営
- ・オリジナル商品(蜂蜜、ハンドクリーム・ほしろうかん等)の販売

b 森林植物園

- ・軽食喫茶での地産地消メニューの提供、売店、臨時売店、自動販売機(7台)
- ・あじさいの苗の販売等

c 神戸総合運動公園

- ・体育館でのスクール(室内テニススクール、新体操等)
- ・補助競技場でのスクール(サッカー、陸上)

- ・トレーニングセンターの運営
- ・テニススクール
- ・レストラン、売店、自動販売機（43台）等

d あいな里山公園（国営明石海峡公園神戸地区）

- ・自動販売機（5台）、臨時売店

（ウ）市民農園（八幡南、名谷、高倉台） 3箇所（245区画）

（エ）テニススクール（本多聞南公園、垂水健康公園、大和公園）

ウ その他

施設等の更なる充実を図るための「神戸総合運動公園ユニバー記念競技場アスリート応援パートナー事業」として、引き続きユニバー記念競技場への広告協賛を継続及び新規の獲得

②収益2事業 動物園収益事業

ア 動物園内の遊戯施設、売店、キッチンカー等、自動販売機の設置

（ア）キッチンカー等 3台

（イ）売店 1店

（ウ）動物園内遊戯施設

- ・遊戯施設 18機種

（エ）ベビーカーの貸出 141台

（オ）コインロッカー 52台

（カ）飲料水等自動販売機 33台

イ ユーカリ栽培業務

- ・動物園のコアラ飼育のためのユーカリ栽培及び維持管理

8地区

（鹿児島県肝属郡肝付町、愛媛県宇和島市、愛媛県南宇和郡愛南町、岡山県3地区（瀬戸内市2地区、玉野市）、三重県伊賀市、神戸市）